

## 東大阪西ロータリークラブ週報

2025年11月10日 №.1636

# UNITE FOR GOOD

「よいことのために手を取り合おう」

『クラブを変化していくには行動と勇気』

~CHANGE! ACTION! BOLDNESS!~

«2025-26年度 クラブテーマ»

### 「本日の例会案内」

<財団担当卓話>

高島政康財団担当

### 「次回の例会案内（2025年11月18日(火)）

<ロータリー「都」会 5 RC 合同例会>

18:00 シェラトン都ホテル4階「大和」

### 国際ロータリー第2660地区 東大阪西ロータリークラブ

会長：竹谷 裕人／幹事：吉村 篤  
クラブ情報委員長：谷村 佳昭

〒631-0001

奈良市北登美ヶ丘3-11-30

TEL 0742-55-4869/FAX 0742-51-1067

E-mail : h.westrc@gmail.com

例会：第1・3月曜日 18時30分～

シェラトン都ホテル大阪

### 11月度ロータリーレート：154円／ドル

«前回の例会報告（10月23日）»

出席率報告：会員総数 17名（うち出席免除4名）

ホームクラブ出席 9名（免除 3名）出席率 56.25%

### 「会長の時間」 東大阪みどり RC 会長 北井孝彦

本日2回目の合同例会を開会させて頂きます。西RCの皆様には、早々にお集まり頂き、大変長らくお待たせしてしまい、ハラハラ致しております。

一部の合同例会では、セレモニーがあり、その後はラーニングタイムということで、テーブルごとに討論頂くことになっております。そして、二部は懇親会という形を取らせて頂いております。

今日、枚岡神社に行ってきましたが、七五三のお参りにお越しになっている方がいました。七五三について調べてみたところ、人間は7歳までは人間ではなく、神様からお預かりしているもので、それを育てて3歳、5歳、7歳とご報告に行く儀式だそうです。3歳までは髪の毛を剃り、3歳から髪を結い始めるこれを「髪置き」といいます。5歳は男の子に袴を着せ、7歳は女の子の着物の紐から帯に変える「帯解き」という儀式をします。10月は、枚岡神社で「秋郷祭」というお祭りがあります。収穫の喜びをみんなで報告に行くという趣旨がありますが、お神輿にも太鼓台にも神様が乗っておられて、それぞれが地域を練り歩き神社へ報告するのだそうです。また、11月は「神嘗祭」という、新米を嘗める祭りがあります。神様に新米を食べて頂くのですが、天皇に食べて頂く11月23日は「新嘗祭」といいます。最近は、早くからみんなで新米を食べておりますので、「お先にいただきます」と言って、食べて頂ければということです。神話では、「この国を豊かにしなさい」と、天照大神が孫の邇邇芸命に稻穂を渡したことです。その時、一緒に渡したのが、三種の神器の一つである八咫鏡でした。「鏡を拝みなさい」ということ、つまり「自分を見なさい」ということで、「我」が出れば、それを取りなさいという意味です。「かがみ」から「が」を取ったら「かみ」であり、神様になるんです。

枚岡神社の歴史として、神武東征の話があります。神武天皇が高千穂から奈良へ攻め上がった時、神武天皇の兄である彦五瀬命が奈良の豪族・長髓彦に負けてしまします。我々は天照大神の子孫なのに、太陽が昇る東へ攻め上がったからダメだったのだと、南へ進みます。その途中、枚岡神社の標高315mの場所に元宮「神津嶽」があり、そこで「この国を平定させてください」と祈願し、橿原の都で平定することができたそうです。これが、皇紀元年になりますが、その3年前に枚岡神社の元宮ができていたのです。そして2025年、皇紀2685年であり、枚岡神社は御鎮座2690年を迎え、奉祝奉賛会がございます。枚岡神社は、平成の大造営で大変綺麗になりました。今度は、今御鎮座2690年奉祝放散会ができ、この会長が嶋田会員です。皆様も、ご寄附をよろしくお願ひ申し上げます。そして、私も「我」を取って、合併を目指したいと思います。

## 「幹事報告」

幹事 吉村 篤

### 1. 本日のポスト

週報 (No.1 6 3 5)

会長の時間の資料

ラーニングタイム資料

### 2. ご連絡事項

- ・次回例会の 11 月 10 日、例会前に第 1 回次年度理事会を行います。
- 例会後、今年度定例理事会を行います。
- ・先日の炉辺例会には、多数のご参加有難うございました。



「百楽上本町」

## 「米山奨学生 授与と近況報告」

米山奨学生 許 喬仔さん

「近畿大学薬学部 医療薬学科 5 回生の許 喬仔と申します。今日は、近況報告させて頂きます。」

8 月中旬、薬局の実習が始まりました。大学では、お薬の商品名をなかなか勉強できません。それまで、ほとんど薬の成分名で勉強してきたので、薬局実習の間に、いろいろな製薬会社の商品名を勉強することができ、薬の商品名も少し把握することができるようになりました。処方箋を見る機会も増えましたが、後発医薬品を希望されている患者さんがほとんどです。しかし、患者さんの希望によっては先発医薬品への変更も可能です。その場合、処方箋の記載が必要で、今はまだそういう流れに慣れていないところもあります。あと 1 週間ぐらいは薬局実習があり、次の段階は「4 期」と言って、病院での実習が予定されています。それは、薬局実習よりもハードルが高くなると思います。今は、処方箋を見て、すぐにその薬品名と疾患名が思いつくぐらいになり、すごく勉強になりました。実習先の薬局が保険薬局なので、保険の請求方法も勉強することができました。以上です。ありがとうございます。」

### 「各会員の自己紹介」

「ラーニングタイム」 テーマ：合併について

「各テーブルの発表」

### ●A テーブル

会場について：

シェラトン都ホテル大阪でという意見、商工会議所でという案も出ていました。シェラトン都ホテル大阪は、建て替えがあるので難しいかもしれませんという意見もありました。

例会日と時間について：

時間は、両クラブとも 18 時半からで一緒なので、ここは全然問題ないという意見でした。あと、西 RC が月曜日、みどり RC が木曜日ですが、みどり RC の会員にお医者さんがいますので、月曜日が休めないということを申し上げたところ、西 RC の方から「どっちでもいいよ」という柔軟なご意見を頂くことができました。逆に、お医者さんは木曜日を休みにしている人も多いのですが、「お医者さんをもっと入れようか」という話題になりました。増強という面でもいいのではないかという話でまとまりました。

### ●B テーブル

会場について：

できればシェラトン都ホテル大阪がいいという意見が多かったです。理由としては、アクセスが良い

ということでした。お年を召した会員も多いので、駅から歩かなくてもいいこと、タクシーが常駐していることもメリットだという意見でした。増強の面から言っても、シェラトン都ホテルでやっている方が言いやすいという意見がございました。ただ、シェラトン都ホテル大阪は、会場費が高いデメリットもあるという意見がありました。

#### 例会日と時間について：

例会日が木曜日から月曜日に変わっても、みどり RC サイドは全然 OK だという意見でした。月曜日から木曜日への確約は取れていませんが、柔軟に対応していきたいということでした。それと、西 RC は隔週で月 2 回ですが、みどり RC は月 3 回であり、できたら月 2 回がいいという意見がございました。

#### 会費について：

会費は、両クラブで同じ金額なので問題ないという意見でした。事務局の野原さんも、もはや両クラブの女神的存在になっていますので、合併しても問題ないということでした。財産については、両クラブの状況を共有したうえで、みどり RC には「味岡基金」というものがあるという報告をさせて頂きました。負債に関しては、両方ともないという話でございました。

#### ●C テーブル

#### 会場について：

例会には、車で来られる方が多く、シェラトン都ホテル大阪は駐車場が広いこともメリットだということでしたが、KKR も最近増設されています。

\* 次回合同例会は、3月5日(木) KKR ホテル大阪

シェラトン都ホテル大阪は、駅に直結しており、交通の便が良いので行きやすい。それに比べて、KKR は駅からちょっと歩かないといけないのですが、健康にはいいんじゃないかというような意見もございました。

また、シェラトン都ホテル大阪のデメリットとして、近年は時間に厳しくなっており、なかなか延長ができない、融通が利かない面が多くなってきているのではないかと。例えば、食費は、15 人分を絶対に頼まないといけないなどの決まりがあり、これからも厳しくなっていくのではないかという意見がありました。かつ、建て替えが予定されている点も懸念点となっています。KKR は非常に柔軟な対応で、運営がやりやすい。ホテル側との関係が非常に良好であるというメリットがあるということでした。

#### 例会日と時間について：

月曜日は、振替休日になることが多い、例会日を減らすことができるという意見もございました。週末にイベントが重なり、月曜日の晩は空いてる方が多いので出席しやすいんじゃないかという意見もございました。みどり RC の例会はなぜ木曜日なのかと聞いてみたところ、特にメリットとしての意見は出ませんでした。月曜でも木曜でも、そこにあまりこだわらないという方が多かったように思います。

